

提案概要

・提案主旨

【開発コンセプト】

RE BORN NOPPORO (リ・ボーン・野幌) 「生まれ変わる野幌」と「地域を結ぶ施設」

再整備される野幌駅のあたらしい街の顔として、様々な人やモノや情報が集まる施設を目指します。ホテルと交流センターは共有のスペースを持つことにより、人と人を結び、地域(江別・野幌・大麻)を結び、定住者と交流者を結び、世代を結ぶ施設とします。街区に整備予定のグリーンモールの結節点として、また駅やバス等交通動線の中心的な施設として、また様々な街のイベントが開催できるような地域のにぎわいのある拠点として、環境に配慮した施設を整備します。



・事業概要

【プロジェクト概要】

- プロジェクト名: (仮称)野幌駅前複合ビル新築計画
- 所在地: 北海道江別市東野幌本町
- 施設概要: 市民交流センター・ホテル

客室タイプ	(㎡)	室数	割合
シングルルーム	14.4	36	52.9%
ツインルーム	18.0	32	47.1%
合計		68	100.0%

【市民交流センター棟】

- ・施設面積 502.20 ㎡
- ・付帯駐車場 30 台
- ・事業者整備の上、市と賃貸借契約予定

【ホテル棟】

- ・計画客室数 68 室
→マーケットに即したルームミックスとします。
- ・レストラン 30 席(朝・昼の営業予定)
→夜の食事は地域の飲食店に誘導。
- ・売店 →地域の産品を中心にした品揃えとします。
- ・駐車場 26 台

・事業の方針

- 様々な交流観光の「場」を目指し、新しい交流人口を滞在させることにより、地元経済に活力を与え、関わる全ての人々がワクワクドキドキする場にします。
- 「地域のコンシェルジュ」として、宿泊客だけでなく、ホテルを訪れる全てのお客様に、市民に地域の情報、魅力を発信します。
- 地元にも必然性のあるホテルとして、地域の多様な「たから」を連携させるホテル運営を目指し、エリアの付加価値の創造につなげます。
- 大学の街、江別市のホテルとして、産学官連携による新しい機軸の観光を基本にして、江別ブランドの確立や、観光資源のパッケージ化を行い、江別市のシティプロモートへの貢献を目指します。
- 地域貢献について、以下の事で具体策を提示致します。
 - *ホテルを運営する株式会社メジャーセブンの本社を江別市に移転します。
 - *ホテル名を公募します。
 - *地域のマップを作成し地元商店街との連携を図ります。
 - *地元企業を優先的に取引先とします。
 - *外観や外構にはレンガを利用します。
 - *地域の食材を使ったメニューを開発し、お客様に提供します。

・施設概要

- 建物用途: 市民交流センター・ホテル
- 建築面積: 937.78 ㎡
- 延床面積: 2,451.60 ㎡
- 構造/規模: 【市民交流センター】鉄筋コンクリート造/平屋建て 【ホテル】鉄筋コンクリート造/5階建て
- 施設面積内訳: 【市民交流センター】502.20 ㎡ 【ホテル】1,901.40 ㎡ 【風除室・ギャラリー】48.00 ㎡
- 駐車場面積: 1,479.87 ㎡(市民交流センター840.05 ㎡ ホテル 639.82 ㎡)
- 四季の広場: 276.15 ㎡
- 施設開業予定: 2019年12月予定

・配置図

